

厚木基地への新機種の追加配備について（要請）

8月20日、在日米海軍司令部から厚木基地に配備されているFA18Cホーネット1飛行隊に代えて、FA18Eスーパーホーネット1飛行隊が配備される旨の発表がありました。また、外務省からも同様の事実について連絡がありました。

厚木基地周辺の住民は、空母艦載機の騒音により、長年にわたり耐え難い苦悩を強いられており、私たちはかねてから、日米両国政府に対し、騒音問題の抜本的な解決をたびたび申し入れてきました。

しかし、解決の方向が見えないまま、昨年度のFA18Fスーパーホーネットに加え、新機種が追加配備されることは、周辺住民にさらなる苦痛を与えることが懸念されるものです。

貴職におかれましては、厚木基地周辺の航空機騒音被害の実情を十分認識され、騒音の総量が減少される具体的な措置を早急に行うことを、米側に申し入れるよう強く求めます。

* 下線部分は日本政府への要請に挿入

平成16年8月23日

駐日米国大使	ハワード・H・ベーカー	}	殿
在日米軍司令官	トーマス・C・ワスコ中将		
在日米海軍司令官	フレデリック・R・ルイス少将		
厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐		
外務大臣	川口順子		
防衛庁長官	石破茂		
防衛施設庁長官	山中昭栄		

神奈川県知事	松沢成文
大和市長	土屋侯保
綾瀬市長	笠間城治郎
藤沢市長	山本捷雄
相模原市長	小川勇夫
海老名市長	内野優
座間市長	星野勝司
横浜市長	中田宏